

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証

【資料2】

No	計画書No	交付対象事業の名称	事業対象	事業概要・効果	経費内容(実績)	総事業費(千円)	うち交付金(千円)	事業分類	事業始期	事業終期	担当課
1	1	高原町産畜産物消費拡大事業(学校給食食材)	町内小中学校	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、各種イベント等の中止が余儀なくされ和牛枝肉の在庫が急増。また、学校の休業により給食が中止となり、苦境に立たされた畜産農家を支援するため、関連食材を給食用に提供した。 このことにより、児童生徒に畜産農家の厳しい現状を知ってもらい宮崎牛や県産地頭鶏の消費拡大が図られた。	・宮崎牛(もも肉、ステーキ肉等) ・アイスクリーム ・県産地頭鶏 の提供	1,046	1,046	農林水産業支援	R 2 年 4 月	R 3 年 2 月	農畜産振興課
2	2	お持ち帰りグルメGOGOキャンペーン事業	町内飲食業者	飲食業者の新たな収入確保対策として、テイクアウト商品の開発を促し、その商品の販売促進を支援する。 テイクアウト商品紹介チラシの作成・配布や、期間中に一定額を購入した消費者へのプレゼント品贈呈などを行い、テイクアウト事業のリピーターを増やし、業者救済の一助とした。	・チラシ作製及び新聞折込広告の実施(26事業者) ・プレゼント商品提供(16事業者、計958セット)	1,088	1,088	中小事業者支援	R 2 年 4 月	R 3 年 3 月	産業創生課
3	3	高原町コロナウイルス緊急防疫対策事業緊急雇用対策事業	観光業者	新型コロナウイルス感染症の影響により、観光集客が減少し、観光業者は大きな打撃を受けた。 影響を受けている業種の作業員等を町が雇用し、町内の環境整備や美化活動などに従事させる緊急雇用対策を実施した。	・会計年度任用職員雇用(19名) ・業務委託の実施	4,026	4,026	雇用支援	R 2 年 4 月	R 3 年 3 月	産業創生課
4	4	新型コロナウイルス感染症対策事業(マスク・消毒液配付及び生活必需品配達支援)	町民	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、都市圏等で暮らす本町出身者が帰省できないことから、離れて暮らす家族に生活必需品等を送りたい町民に対して、その配達物の送料を支援する事業を行った。 その際、希望者には、町が調達した衛生用品を同梱用に提供した。 このほか、受付業務にあたる職員の感染防止用品を調達し、感染防止拡大に努めた。 このことにより、町内の感染拡大防止が図られた。	・感染防止用マスク・フィルムや間仕切り用シートの購入 ・配布用消毒液の提供 ・町外への物資配達料支援(778口)など	6,297	6,297	感染拡大防止	R 2 年 6 月	R 3 年 3 月	産業創生課
5	5	消毒物品購入事業①	町内小中学校	町内学校各所の消毒を実施するため、消毒用消耗品を購入し、感染拡大予防に役立てた。	・消毒液一斗缶購入(6校分) ・その他衛生用品購入(6校分)	498	498	感染拡大防止	R 2 年 4 月	R 3 年 3 月	教育総務課
6	6	スクールバス・給食運搬車運行事業	町内小中学校	小学校児童の送迎バスや給食運搬車の増便を行い、感染拡大防止に役立てた。	・増便分マイクロバス利用料(5カ月分)	633	633	感染拡大防止	R 2 年 4 月	R 3 年 3 月	教育総務課
7	7	高原町宿泊・飲食サービス業者等緊急支援事業	宿泊・飲食サービス業	新型コロナウイルス感染症拡大により収入減など深刻な影響を受けた事業者のために、緊急的な救済措置を講じ、営業継続を支援した。	・事業継続のための緊急救済支援金(26事業所)	2,600	2,600	中小事業者支援	R 2 年 4 月	R 3 年 3 月	産業創生課
8	8	新型コロナウイルス感染症対策事業(災害対策費)	高原町	新型コロナウイルス感染症の発生時に、住民避難を要する災害等が同時発生した場合に備えて、必要とされる避難所用災害対策資機材及びマスク等の備蓄品を整備することで、災害時の感染防止対策に寄与した。	・マスク、消毒液、スプレーボトルの購入 ・防護服、手袋の購入 ・非接触型体温計の購入 ・間仕切りテントの購入 ・自動手指消毒器、動力噴霧器の購入 ・避難所ベッドの購入	6,364	6,364	感染拡大防止	R 2 年 6 月	R 3 年 3 月	総務課
9	9	小学校給食費補助事業	保護者	学校休業の影響により、家計負担が増えて困っている子育て世帯を救済するため、小学校給食費の半額を補助した。これにより、家計負担の軽減が図られた。	・給食費の半額補助(6校分)	8,415	8,415	家計支援	R 2 年 4 月	R 3 年 3 月	教育総務課

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証

【資料2】

10	10	中学校給食費補助事業	保護者	学校休業の影響により、家計負担が増えて困っている子育て世代を救済するため、中学校給食費の半額を補助した。これにより、家計負担の軽減が図られた。	・給食費の半額補助(6校分)	4,850	4,850	家計支援	R 2 年 4 月	R 3 年 3 月	教育総務課
11	11	“コロナに負けるな”絵画・工作コンテスト事業	町民	感染症拡大防止のための外出自粛や3密の回避が求められる中、外出自粛中でも自宅でチャレンジできる絵画・工作のコンテスト企画を行い、明るく前向き気持ちが維持できるよう努めた。	・参加者記念品購入 ・記念品の配送費用	145	145	その他	R 2 年 5 月	R 3 年 3 月	総合政策課
12	12	保育環境改善等事業①	町内保育所	町内保育所等の感染防止環境を整備することで、感染症の拡大防止に寄与した。	・衛生用品ドライロールの購入(3施設) ・消毒液、補充液の購入(3施設)	951	951	感染拡大防止	R 2 年 4 月	R 3 年 3 月	町民福祉課
13	13	新型コロナウイルス感染症農畜産業資金利子補給事業①	農畜産業者	新型コロナウイルス感染症の影響により、農業経営の維持安定に支障をきたしている農畜産業者に対し、融資に伴う利子補給を行うことで、農業経営の維持安定に寄与した	・利子補給の実施(8件)	443	222	農林水産業支援	R 2 年 4 月	R 3 年 3 月	農政林務課
14	14	肥育農家導入支援緊急対策事業	農畜産業者	新型コロナの発生で高級和牛牛肉の消費が落ち込み、町内の肥育農家は、枝肉価格の暴落による収入減の影響を受けた。このため、素牛導入に係る費用を支援することで、町内肥育農家の経営安定と経営継続が図られた。	・肥育素牛導入支援補助頭数(328頭)	1,640	1,640	農林水産業支援	R 2 年 5 月	R 3 年 2 月	農畜産振興課
15	15	新型コロナウイルス関連情報周知広報事業	町民	新型コロナウイルス感染症に係る支援情報や啓発文書について、班未加入者を含む全町民に同一の情報が届くよう配慮した。 このことにより、有益かつ正しい情報をしっかりと全町民に届けることができた。	・支援情報の発送封筒作成費用 や郵便料	116	116	その他	R 2 年 6 月	R 2 年 7 月	総合政策課
16	16	健康支援事業①	町民	3密に十分配慮したうえでウォーキングやランニング等の啓発活動に取り組んだことで、町民の健康増進及び健康2次被害の発生予防に寄与した。	・健康ポイント事業用参加記念品の購入(参加者242人中199人) ・貸出用万歩計の購入など	642	642	その他	R 2 年 6 月	R 3 年 1 月	総合政策課
17	17	高原町ふるさと特産品「きらり」魅力発信事業	町外在住者	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言により、本町特産品の末端市場での販路が絶たれ、非常に厳しい状態にあるため、本町特産品の魅力を町外にPRすることで、経済振興に役立てた。	・町特産品のPR委託費(東京都内ポスティング13万件)	5,041	5,041	中小事業者支援	R 2 年 6 月	R 3 年 3 月	産業創生課
18	18	必需物品供給事業	町内障がい者施設	町内の障がい者施設へ衛生物品を供給することで感染拡大防止に寄与した。	・マスクの提供 ・非接触型体温計、電池の提供	545	545	感染拡大防止	R 2 年 6 月	R 3 年 2 月	ほほえみ館
19	19	高齢者に対する新型コロナウイルス感染症対策事業①	町内介護保険サービス事業所等	町内の介護保険サービス事業所や高齢者の憩いの場である「茶のみ場」等へ衛生物品を供給することで感染拡大防止に寄与した。	・マスク、消毒液の提供(30事業所) ・非接触型体温計の提供(30事業所)	2,590	2,590	感染拡大防止	R 2 年 6 月	R 3 年 2 月	ほほえみ館
20	20	妊婦に関する新型コロナウイルス感染症対策事業	妊婦	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、妊婦がコロナにかかった場合重症化する可能性があるため、衛生物品を供給することで感染拡大防止に寄与した。	・マスク、消毒液の提供	449	449	感染拡大防止	R 2 年 6 月	R 3 年 3 月	ほほえみ館
21	21	病院事業会計への補助金(感染症患者受入整備事業)①	国民健康保険高原病院	新型コロナウイルス感染症患者の受入整備に要する費用を補助することで、しっかりとした感染予防対策が図られた。	・病床間仕切り工事、病床カメラ設置費、ナースステーション整備費の補助 ・衛生消耗費・消耗備品購入費の補助	3,224	3,224	感染拡大防止	R 2 年 6 月	R 3 年 3 月	高原病院事務室
22	22	病院事業会計への補助金(医療従事者住宅体制整備事業)	国民健康保険高原病院	新型コロナウイルス感染症に対応する医療従事者専用住宅の確保を行うことで、家族等への感染を防ぎ安心して働くことができるよう努めた。	・感染者対応医師等住居確保費の補助	102	102	感染拡大防止	R 2 年 6 月	R 3 年 3 月	高原病院事務室

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証

【資料2】

23	23	病院事業会計への補助金(訪問診療・看護推進整備事業)	国民健康保険高原病院	訪問診療・介護に必要な専用車調達を補助することで、外出自粛の状況下でも、自宅への訪問往診や訪問介護が可能となるよう努めた。	・感染症対応(診療専用)車両導入費の補助	2,341	2,341	感染拡大防止	R 2 年 6 月	R 3 年 3 月	高原病院事務室
24	24	病院事業会計への補助金(デジタル技術による情報共有整備事業)	国民健康保険高原病院	新型コロナウイルス感染症対策について医師同士がオンラインで情報共有できる体制や院内の全医療従事者がオンライン会議等に参加できる環境を整えた。このことにより、関係機関との情報共有が支障なく行える環境が整備できた。	・医師等オンライン会議対応環境整備委託料の補助 ・PCや関連消耗品購入の補助	847	847	感染拡大防止	R 2 年 6 月	R 3 年 3 月	高原病院事務室
25	25	高原町高収益作物営農持続化緊急対策事業	農畜産業者	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内の高収益作物(花卉、茶、果樹、メロン)生産者の支援を行うことで、経営安定に役立てた。	・高収益作物の生産者に対する持続化緊急支援補助(17経営体)	3,262	3,262	農林水産業支援	R 2 年 6 月	R 3 年 3 月	農畜産振興課
26	26	肉用牛肥育経営緊急支援対策事業	農畜産業者	肉用牛価格の低迷や需要の減少により影響を受けている町内肥育農家の経営安定と不安払しょくを図るため、肥育農家に対し肉用牛出荷による国補填対象外部分を助成し、経営継続や経営安定化を図った。	・肥育農家への経営支援補助(393頭)	1,965	1,965	農林水産業支援	R 2 年 6 月	R 3 年 2 月	農畜産振興課
27	27	たかはる宿泊施設利用助成事業①	観光客	新型コロナウイルスの影響による観光客減少を受け、宿泊費用の助成を行ったことで宿泊客数の改善が図られた。	・町内宿泊施設への宿泊費一部補助(No.27+61=2,361件)	4,100	4,100	中小事業者支援	R 2 年 7 月	R 3 年 3 月	産業創生課
28	28	高原町コロナに打ち勝とう事業者応援金事業	中小事業者	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う外出自粛や休業の影響で家賃の支払いや営業継続が困難となっている町内事業者を支援することで、経営維持が図られた。	・営業継続支援金補助(10件)	1,000	1,000	中小事業者支援	R 2 年 6 月	R 3 年 3 月	産業創生課
29	29	公衆トイレ施設整備事業	観光客	不特定多数が利用する御池皇子港トイレについて非接触型に改修することで感染拡大防止に役立てた。	・改修工事費、設計監理業務委託費	19,797	19,797	感染拡大防止	R 2 年 6 月	R 3 年 3 月	産業創生課
30	30	観光バス運行委託事業①	観光業者	外出移動自粛の影響で収益が著しく落ち込んでいる貸切バス業者を支援するため、3密等の防止策を講じたうえで、バスツアー等のイベントを複数回実施することで、事業者の経営維持が図られた。	・バスツアーイベント実施委託費(No.30+66=9件)	1,000	1,000	中小事業者支援	R 2 年 7 月	R 3 年 3 月	産業創生課
31	31	各町友会(関東・関西・宮崎)会員への特産品送付事業	町友会員	新型コロナウイルス感染症が拡大している都市圏等に生活する本町出身者が帰省できないことから、地場産品(特産品)を送付し、本町からの情報提供を図ると共に、特産品製造業者の売りあげ向上に寄与した。	・提供用特産品の購入 ・特産品郵送料	808	808	その他	R 2 年 8 月	R 2 年 11 月	総合政策課
32	32	オンライン行政推進整備事業	高原町	新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、町内会議や行政事務のオンライン対応備品を整備し、円滑なオンライン業務対応が行えるよう整備した。	・Web会議用パーテーション、備品管理棚、タブレット、モニターの購入	332	332	感染拡大防止	R 2 年 9 月	R 3 年 3 月	総合政策課
33	33	高原駅周辺及び待合室木質化改修事業	高原駅	JR吉都線高原駅待合室について、コロナ禍でも快適な利用空間を整えるため、需要が落ち込んでいる地元産木材を活用しながら、木質化改修を行い、利用環境の改善を図った。	・駅待合室改修工事費 ・感染対策備品購入費	3,512	3,512	その他	R 2 年 9 月	R 3 年 3 月	総合政策課
34	34	高原町新生児特別給付金	子育て世帯	特別定額給付金の基準日以降に産まれた新生児のいる世帯に対し給付金を支給することで、子育て世帯の経済的負担軽減に寄与した。	・特別給付金助成(40名)	2,003	2,003	家計支援	R 2 年 9 月	R 3 年 4 月	総合政策課
35	35	保育所等給食での牛肉消費拡大推進事業	町内保育所等	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている本町の畜産農家を支援するため、関連食材を給食等に提供した。このことにより、宮崎牛の消費が拡大された。	・町産宮崎牛の提供	494	294	農林水産業支援	R 2 年 9 月	R 3 年 2 月	町民福祉課
36	36	保育所等従事者慰労金支給事業	保育所等従事者	国からの慰労金の給付対象外となった保育所等従事者に対し、町独自の慰労金を支給した。	・慰労金助成(127名)	2,540	2,540	雇用支援	R 2 年 9 月	R 3 年 1 月	町民福祉課
37	37	公共施設トイレ人感センサー取付事業	ほほえみ館	新型コロナウイルス感染症対策における「新しい生活様式」を確立するため、ほほえみ館神武ホールにトイレ照明用の人感センサーを設置し、感染防止対策に役立てた。	・人感センサー取付工事費	963	963	感染拡大防止	R 2 年 9 月	R 3 年 3 月	ほほえみ館

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証

【資料2】

38	38	表面温度検知システム設置事業	ほほえみ館	新型コロナウイルス感染症対策における「新しい生活様式」を確立するため、ほほえみ館神武ホールの入口に表面温度検知システムを設置し、感染防止対策に役立てた。	・表面温度検知システム購入設置経費(3台)	1,650	1,650	感染拡大防止	R 2 年 9 月	R 2 年 12 月	ほほえみ館
39	39	高齢者に対する新型コロナウイルス感染症対策事業②	介護保険サービス事業所	新型コロナウイルス感染症の影響及び今後の流行に備え、町内介護保険サービス事業所等へ必需物品を供給することで、感染防止対策に役立てた。	・ガウン、化学防護服の提供 ・フェイスシールド、医療用手袋の提供 ・会議用衛生消耗品費 など	1,316	1,316	感染拡大防止	R 2 年 6 月	R 3 年 3 月	ほほえみ館
40	40	高齢者(指定管理施設)に対する新型コロナウイルス感染症対策事業	指定管理施設(養護老人ホーム)	新型コロナウイルス感染症の影響及び今後の流行に備え、町内指定管理施設へ必需物品を供給することで、感染防止対策に役立てた。	・顔認証検知システム設置(1台) ・大型扇風機、空気清浄機の提供(3台) ・スクリーン、パーテーションの提供(各2台)	658	658	感染拡大防止	R 2 年 9 月	R 3 年 3 月	ほほえみ館
41	41	物忘れ相談プログラム購入事業	要介護・要支援者	新型コロナウイルス感染症の影響により、高齢者が自宅内に閉じこもることで認知症が進行するリスクが高まるため、物忘れプログラムを整備し、介護予防活動の取組を促した。	・物忘れプログラムシステム、備品購入費(1台)	875	875	その他	R 2 年 9 月	R 3 年 1 月	ほほえみ館
42	42	指定管理者新型コロナウイルス感染症影響緩和事業	指定管理施設(観光施設)	指定管理観光施設に対して、非接触型体温計の設置を始め、各種消毒資材を供給することで、今後想定されるアフターコロナの感染症予防対策に役立てた。	・衛生資材導入委託費 ・過密防止対策委託費 ・非接触型検温器の提供	1,089	1,089	感染拡大防止	R 2 年 9 月	R 3 年 3 月	産業創生課
43	43	高原町林業支援公共施設木質化事業①	皇子原公園	新型コロナウイルス感染症終息後の利用を喚起するため、観光施設の改修を行った。改修にあたっては、製材業者を支援するため、地元の木材を使用し、木質化を図る。これにより、安全な環境下での利用促進につながった。	・施設木質化設計監理費、工事費	14,184	14,184	その他	R 2 年 9 月	R 3 年 3 月	産業創生課
44	44	病院事業会計への補助金(訪問看護推進整備事業)	国民健康保険高原病院	外出自粛の状況の中でも、自宅への訪問往診や訪問看護が可能となるよう、訪問看護に必要な専用車整備し、患者宅への訪問往診や訪問介護が可能となるよう努めた。	・感染症対応(診療・訪問介護専用)車両導入費の補助	1,514	1,514	感染拡大防止	R 2 年 9 月	R 3 年 3 月	高原病院事務室
45	45	新型コロナウイルス感染症農畜産業資金利子補給事業②	農畜産業者	新型コロナウイルス感染症の影響により、農業経営の維持安定に支障をきたしている農畜産業者に対し、融資を受ける際の利子補給を支援することで、安定経営の維持に寄与した。	・利子補給の実施(13件)	123	123	農林水産業支援	R 2 年 9 月	R 3 年 3 月	農政林務課
46	46	乳用牛改良促進対策事業	農畜産業者	新型コロナウイルス感染症の影響により、共進会が中止となるなど大きな影響が出た。感染症終息後の共進会再開に向け、補助支援を行うことで、乳用牛の改良及び酪農経営に対する意欲の向上促進に寄与した。	・資材等支援にかかる導入補助	253	253	農林水産業支援	R 2 年 9 月	R 3 年 1 月	農畜産振興課
47	47	畜産物消費拡大対策事業	農畜産業者	宮崎牛・豚・鶏・牛乳のセット販売により消費拡大を促すことで、畜産農家の経営安定及び経営意欲の維持に役立てた。	・畜産物消費拡大にかかる補助	1,000	1,000	農林水産業支援	R 2 年 9 月	R 2 年 12 月	農畜産振興課
48	48	非接触型検温機器・体育館用大型送風機整備事業	町内小中学校等	新型コロナウイルス感染症対策における「新しい生活様式」を確立するため、町内小中学校及び学校所管課に非接触型体温計を始めとする各種資機材を設置することで感染拡大予防に役立てた。	・非接触型体温計、顔認証体温検知システム、大型送風機の提供(6校分)	5,276	2,785	感染拡大防止	R 2 年 9 月	R 3 年 3 月	教育総務課
49	49	各種イベント等感染防止対策事業	高原町	各種イベント等開催時において、イベント参加者及び運営スタッフの感染症予防を十分に行うため、必要資機材を供給することで感染拡大防止に役立てた。	・非接触型体温計(9台)の購入 ・パーテーション(10枚)の購入 ・マスク、フェイスシールドの購入	221	221	感染拡大防止	R 2 年 9 月	R 3 年 3 月	教育総務課

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証

【資料2】

50	50	中央公民館エアコン設置事業	中央公民館	中央公民館空調は循環型であり、ウイルスがすべての部屋に拡散する恐れがあるため、部屋ごとに独立したエアコン設置を行うことで、感染拡大防止に役立てた。	・エアコン設置工事費	4,192	4,192	感染拡大防止	R 2 年 9 月	R 3 年 2 月	教育総務課
51	51	高原町自治公民館新型コロナウイルス感染症対策支援補助金	指定管理施設(各公民館)	新型コロナウイルス感染症対策における「新しい生活様式」を確立するため、町内各公民館等(指定管理施設)においても、感染症対策を図りながら、それぞれの施設の運営方式や活動内容に合わせた対策が図られるよう、必要な感染症対策費を補助することで、感染防止と自治活動の運営支援に寄与した。	・各公民館等への補助(21件)	4,200	4,200	感染拡大防止	R 2 年 9 月	R 3 年 2 月	教育総務課
52	52	町民体育館空気循環機器整備事業	町民体育館	新型コロナウイルス感染症対策における「新しい生活様式」を確立するため、社会体育施設に各種資機材を設置し、感染症予防を徹底しつつ、円滑な社会体育活動が維持できるよう役立てた。	・大型送風機の提供(3施設) ・遠赤外線ヒーターの提供(2施設)	2,061	2,061	感染拡大防止	R 2 年 9 月	R 2 年 12 月	教育総務課
53	54	病院事業会計への補助金(感染症患者受入整備事業)②	国民健康保険高原病院	新型コロナウイルス感染症患者の入院を受け入れるための病院施設整備に要する費用を補助することで、しっかりとした感染予防対策が図られた。	・簡易陰圧装置設置委託費の補助 ・ナースコール配線整備委託費の補助 ・カメラ付パソコン購入費補助 ・病床衛生消耗品費、消耗備品購入費補助	4,362	4,362	感染拡大防止	R 2 年 9 月	R 3 年 3 月	高原病院事務室
54	56	役場庁舎内非接触型検温機器購入事業	高原町	新型コロナウイルス感染症対策における「新しい生活様式」を確立するため、役場庁舎内に非接触型検温機器を導入し、感染拡大予防に役立てた。	・顔認証体温検知システム導入費	572	572	感染拡大防止	R 2 年 9 月	R 2 年 10 月	総務課
55	57	新型コロナウイルス感染症緊急対策利子補給事業	中小事業者	①新型コロナウイルス感染症により、影響を受けた中小企業の経営安定を図るため、宮崎県が実施している「新型コロナウイルス感染症緊急対策貸付事業」及び国が実施している「新型コロナウイルス感染症対応資金」を利用した中小企業者への利子補給を行うことで、安定経営の支援に寄与した。	・利子補給の実施(17件)	2,805	2,805	中小事業者支援	R 2 年 9 月	R 4 年 3 月	産業創生課
56	58	高原町応援消費プレミアム付商品券発行事業	町民	新型コロナウイルス感染症の拡大により、売上減少などの影響を受けた本町の商工業事業者や農畜林産業者を支援するため、プレミアム付商品券を発行し、町内における消費喚起と地域経済の活性化に寄与した。	・商品券補助(8,000セット) ・発行事務費補助	26,972	13,654	家計支援	R 2 年 6 月	R 3 年 3 月	産業創生課
57	59	高原町プレミアム付テイクアウト・食事券発行事業	町民	新型コロナウイルス感染症の拡大により売上減少などの影響を受けた本町の飲食店を支援するため、本町独自のプレミアム付きテイクアウト・食事券を発行し、飲食店の消費喚起に寄与した。	・食事券(1,300セット)、商品券(2,000セット)補助 ・発行事務費補助	4,449	4,449	中小事業者支援	R 2 年 6 月	R 3 年 3 月	産業創生課
58	60	生活必需品等配送事業「もどろごたろどん…きばっくいやん便」	町民	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、都市圏等で暮らす本町出身者が帰省できないことから、離れて暮らす家族に生活必需品等を送りたい町民に対して、その配達物の配送料を支援する事業を行った。 その際、希望者には地場産品や観光特産品を同梱することで、町内の感染拡大防止対策とともに地域経済の活性化も図られた。	・町外への物資配送料支援(2,301件) ・特産品の提供 ・梱包用資材等購入	4,320	4,234	感染拡大防止	R 2 年 7 月	R 3 年 3 月	産業創生課
59	61	エコバッグ利用促進事業	高原町	新型コロナウイルス感染症対策として、密を避ける呼びかけに加え、町内での買い物を喚起するキャッチフレーズをデザインした「高原町オリジナルエコバッグ」を作成販売し、感染症予防と販売促進に寄与した。	・エコバッグ作成費	445	272	感染拡大防止	R 2 年 7 月	R 3 年 3 月	産業創生課

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証

【資料2】

60	62	高原町観光施設 平日宿泊支援事業	観光客	新型コロナウイルスの影響による観光客誘致の減少の改善及び農産品消費拡大を図るため、町内宿泊施設の平日宿泊者に対し、町内農産品を提供するサービスを実施した。これにより、観光誘客と農産物消費拡大に寄与した。	・農産品の提供(732件)	1,101	1,101	中小事業者支援	R 2 年 9 月	R 3 年 3 月	産業創 生課
61	63	たかはる宿泊施設 利用助成事業 ②	観光客	新型コロナウイルスの影響による観光客減少を受け、宿泊費用の助成を行ったことで宿泊客数の改善が図られた。	・町内宿泊施設への宿泊費一部補助(No.27+61=2,361件)	2,698	2,698	中小事業者支援	R 2 年 7 月	R 3 年 3 月	産業創 生課
62	64	繁殖農家導入支援 緊急対策事業	農畜産業者	新型コロナウイルス感染症の影響により、枝肉価格の低迷や需要の減少により影響を受けている町内繁殖農家に対し繁殖素牛の導入に対する助成を行うことで、経営支援と経営意欲の維持向上が図られた。	・繁殖農家への経営支援補助(47頭)	940	940	農林水産業支援	R 2 年 7 月	R 3 年 3 月	農畜産 振興課
63	65	肥育牛出荷対策 事業	農畜産業者	肉用牛価格の低迷や需要の減少により影響を受けた町内肥育農家の経営安定と不安払しょくのため、肥育農家に対する助成(国のマルキン事業が発動された場合)を行ったことで、経営継続や経営安定化が図られた。	・肥育農家への経営支援補助(624頭)	6,240	6,240	農林水産業支援	R 2 年 7 月	R 3 年 2 月	農畜産 振興課
64	66	公立学校情報機器 整備費補助金 (GIGAスクール) ①	町内小中学校	新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、臨時休業となった小中学校において、オンライン学習(GIGAスクール)の環境整備を行うことで、切れ目ない学習環境の提供に寄与した。	・情報機器購入費、委託費(6校分)	15,277	15,277	感染拡大防止	R 2 年 6 月	R 3 年 3 月	教育総 務課
65	67	休業要請協力金	中小事業者	8月1日～8月16日の間に「休業・時間短縮営業」および「感染防止ガイドラインの遵守」に協力した事業者に対し、協力金を支給することで、安定経営の維持を支援した。	・協力金補助(24件) ・事務用消耗品費	5,240	4,015	中小事業者支援	R 2 年 7 月	R 3 年 3 月	産業創 生課
66	68	観光バス運行委託 事業②	観光業者	新型コロナウイルス感染症の影響で収益が著しく落ち込んだ貸切バス業者を支援するため、3密等の防止策を講じたうえで、バスツアー等のイベントを複数回実施し、安定経営の維持に寄与した。	・バスツアーイベント実施委託費(No.30+66=9件)	1,000	1,000	中小事業者支援	R 2 年 7 月	R 3 年 3 月	産業創 生課
67	80	児童生徒援助費 補助	町民	休校期間中(給食未実施分)の食費として、準要保護児童生徒及び要保護児童生徒を対象に1人につき1万円を支給することで、対象世帯の経済支援を行った。	・昼食費支援(141名)	1,410	1,410	家計支援	R 2 年 6 月	R 3 年 3 月	教育総 務課
	81	高度無線環境整備 推進事業(光 ファイバ整備)		全額繰越(R3に実績掲載)					R 2 年 9 月	R 4 年 3 月	総合政 策課
68	84	営業時間短縮要 請による飲食店 等協力金給付事 業①	中小事業者	R3年1月9日～1月22日の間に「休業・時間短縮営業」および「感染防止ガイドラインの遵守」に協力した事業者に対し、協力金を支給することで、安定経営の維持を支援した。	・協力金補助(18件)	10,000	1,000	中小事業者支援	R 3 年 1 月	R 3 年 3 月	産業創 生課
69	85	営業時間短縮要 請による飲食店 等協力金給付事 業②	中小事業者	R3年1月23日～2月7日の間に「休業・時間短縮営業」および「感染防止ガイドラインの遵守」に協力した事業者に対し、協力金を支給することで、安定経営の維持を支援した。	・協力金補助(18件)	11,520	1,152	中小事業者支援	R 3 年 1 月	R 3 年 3 月	産業創 生課
70	86	活かせ「生農地 の水」園芸作物 支援事業	農畜産業者	新型コロナウイルス感染症の影響により大きな打撃を受けている園芸農家の資材等購入にかかる経費を補助することで、経営を縮小させることなく、継続的な経営を維持できるよう支援した。	・園芸農家に対する補助	595	595	農林水産業支援	R 2 年 9 月	R 3 年 3 月	農畜産 振興課
71	87	たかはる園芸担 い手応援サポ ート事業	農畜産業者	新型コロナウイルス感染症の影響により大きな打撃を受けている園芸農家の農業機械導入や園芸施設整備にかかる経費の一部を補助することで、経営を縮小させることなく、継続的な経営を維持できるよう支援した。	・園芸農家に対する補助	2,090	2,090	農林水産業支援	R 2 年 9 月	R 3 年 3 月	農畜産 振興課

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証

【資料2】

72	88	新型コロナウイルス感染症農畜産業資金利子補給事業③	農畜産業者	新型コロナウイルス感染症の影響により、農業経営の維持安定に支障をきたしている農畜産業者に対し、融資を受ける際の利子補給を支援することで、安定経営の維持に寄与した。	・利子補給の実施(5件)	44	44	農林水産業支援	R 2 年 4 月	R 3 年 3 月	農政林務課
	90	高原町事業者応援誘客事業		全額繰越(R3に実績掲載)					R 3 年 3 月	R 4 年 3 月	産業創生課
73	91	高原町事業者経営継続・意欲向上緊急支援事業	中小事業者	県が発令した緊急事態宣言において、時短営業要請の影響を受けた事業者以外へも多大な影響が生じた。時短要請期間が長期化した現状を踏まえ、緊急的な事業者支援を行い、町内事業者の経営継続及び経営意欲の向上を図った。	・緊急的支援補助(57件)	12,150	12,150	中小事業者支援	R 3 年 2 月	R 3 年 3 月	産業創生課
74	92	新型コロナウイルス感染症農畜産業資金利子補給基金事業	農畜産業者	新型コロナウイルス感染症の影響により、農業経営に支障をきたしている農畜産業者に対して、経営安定のための融資に係る利子補給を行うにあたり、令和2年度融資分に係る利子補給事業(令和3年度から7年度分)の財源を基金に積み立てることで、継続的な支援を行う。	・利子補給財源の基金積立金(26事業者分)	3,862	3,862	農林水産業支援	R 2 年 4 月	R 3 年 3 月	農政林務課
75	93	高原町新型コロナウイルス感染症緊急対策利子補給基金事業	中小事業者	新型コロナウイルス感染症により、影響を受けた中小企業の経営安定を図るため、宮崎県が実施している「新型コロナウイルス感染症緊急対策貸付事業」及び国が実施している「新型コロナウイルス感染症対応資金」を利用した中小企業者へ利子補給を行うにあたり、No.57の事業の財源(令和3年度から7年度分)を基金に積み立てることで、継続的な支援を行う。	・利子補給財源の基金積立金(73事業者分)	42,236	42,236	中小事業者支援	R 2 年 6 月	R 3 年 3 月	産業創生課
76	94	病院事業会計への補助金(感染患者受入整備事業③)	国民健康保険高原病院	新型コロナウイルス感染症患者の入院を受け入れるにあたっての病院施設整備に要する費用を補助することで、しっかりとした感染予防対策が図られた。	・ウイルス密閉機、紫外線除菌機導入の補助 ・受入時使用除細動器導入の補助 ・病床運営衛生消耗品費購入の補助	2,155	2,155	感染拡大防止	R 2 年 4 月	R 3 年 3 月	高原病院事務室
77	95	病院事業会計への補助金(疑いのある患者受入整備事業)	国民健康保険高原病院	新型コロナウイルス感染症の疑いのある患者の入院を受け入れるにあたっての病院施設整備に要する費用を補助することで、しっかりとした感染予防対策が図られた。	・空調機整備費の補助	713	713	感染拡大防止	R 2 年 4 月	R 3 年 3 月	高原病院事務室
事業費合計						298,477	261,395				

事業目的別割合	総事業費(千円)	割合(%)	備考
感染拡大防止	95,954	32.1%	②
中小事業者支援	108,028	36.2%	①
農林水産業支援	23,997	8.0%	
雇用支援	6,566	2.2%	
家計支援	43,650	14.6%	③
その他	20,282	6.8%	
合計	298,477	100.0%	